

各務原市議会議員 大竹 大輔

かえで通信

令和3年1月
第36号

発行人
大竹大輔を育てる会
伏見 幸久

年頭のご挨拶

小寒の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。旧年中は格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も初心を忘れることなく、議員の職務、そして地域の活動に邁進して参ります。域変わらぬご指導とご鞭撻のほどを何卒宜しくお願ひ申し上げます。

さて、今年は丑年です。

牛は農耕作業や物資運搬の労働力として、古くから人間の生活に欠かせない身近な動物でした。

一步一歩着実に歩み続け、勤勉によく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたとも言われております。

また、インドでは、神聖な動物として大切にされております。

神様のように大切にされている牛が今年の干支なら、縁起の良い一年になることを期待するところです。

昨年は新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活は大きく変わりました。

本年も引き続きコロナ対策に心がける毎日ですが、ワクチン接種など明るい兆しも見えて参りました。

このような状況下、私たち議員は、地域の皆さまの声、市民の皆さまの声をしっかりと承る環境を更に整えていかなければなりません。

「行動こそ全て」は、私の政治信条の一つです。

どのようにすれば、コロナ対策を徹底し、皆さまと多くの対話ができるか。

また、議会報告や行政、議会のコロナ対策などの取り組みを、迅速に情報発信していくにはどうすれば良いか。「できる方法を考える」を、本年も常に念頭において、様々な諸課題解決や地域の皆さまの声を承り具現化できるよう取り組んで参ります。私自身、各務原市議会議員となり8年目を迎え、2月

には、改選を迎えます。

この8年間を振り返り、議員としてどのような街づくりのビジョンを描いてきたのか、様々な課題解決に向けてどのように取り組んできたのか、また、初心を忘れていないか、そしてなぜ議員に立候補したのかなど、今までを総括し、もう一度、原点に戻り、新たな決意をもつて邁進して参ります。

これらを全うするには、同じ志を持つ仲間、志は違つてもともに活動する仲間が大切であると考えます。これを踏まえ今年の一文字は、「絆」と致しました。

頭に置き、「いつまでかかみがはら!」の実現に向け取り組んで参ります。

結びに、皆さまの本年が幸多き一年になることをご祈念申し上げ年始のご挨拶とさせていただきます。

編集後記

様々な情報発信に取り組んで参ります!

活動内容や大竹事務所からのお知らせをLINEにて配信します。



ご登録よろしくお願いいたします!

※通知が多いと感じたら、設定を通知OFFにしてください。



松の内は過ぎておりますが、あけましておめでとうございます! 今年の元旦は、朝から雪が降り、初日の出は見れませんでしたが、あたり一面が真っ白な景色となり、とても幻想的でしたね。大竹のホームページで振り返ってみると、近年で元旦に雪が降ったのは2015年です。写真的の大竹もやや若い! 少しだけ歴史を感じます(^^)/

さて、かえで通信も平成25年8月に創刊号を発行して、今年で8年目を迎えます。今後も皆さまに愛される会報を目指し取り組んで参ります!

本年も何卒宜しくお願い致します!

今回は、編集後記なのに表に出させていただきました(^^)/